

教科名	国語	科目名	論理国語
対象	登校・オンライン	年次	3年次
添削指導(回)	6回	面接指導 (単位時数)	2時間
単位数	2	備考	
教科書・補助教材等	新編論理国語 (東京書籍) 自作プリント		
学習の目的	漢字の使い方を身につけ、語彙を豊かにする。 「論理の力」で学んだことを読み深める。 学習したことを言語活動につなげる。		

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
前期	4	物語の外から	言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。
	5	カフェの開店準備	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	6	鏡としてのアンドロイド	進んで話題に注意して文章を読み、今までの学習を生かして筆者の研究を踏まえた人間に対する考えを理解したうえで、自分の意見を述べようとしている。
	7	ロボットが隣人になるとき	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながらい要旨を把握している。
	8		
	9	言葉は「ものの名前」ではない	粘り強く具体例をもとに言語と認識の関係についての筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って言葉の働きについて考えをまとめ、話し合おうとしている。

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
後期	10	科学的「発見」とは	進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立った、ものの見方や考え方を理解しようとしている。
	11	知識における作者性と構造的性	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながらい要旨を把握している。
	12	もう一つの知性	積極的に論拠をたどることで筆者の述べる本来の「知性」の在り方を理解し、今までの学習を生かして自分たちが現代社会を生きるうえで筆者の提案をどのように結び付けることができるか、話し合おうとしている。
	1	未来のありか	粘り強く筆者の示す具体例や資料から論旨をたどり、学習課題に沿って「未来」についての筆者の主張を踏まえたうえで、自分の考える「未来」について話し合い、自分自身の生き方についても考えを深めようとしている。
	2	ホンモノのおカネの作り方	言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。
	3	まとめ	1年間の学習のまとめをおこなう
学習上の留意点		評論を読んで、表現の特徴に注意して筆者の考えを読み取ろう。	
評価の観点			評価方法
主体的に学習に取り組む態度	授業態度 レポート提出状況	授業態度 発問応答 レポート学習 定期考査	
思考・判断・表現	論理の力を鍛える。		
知識・技能	漢字と語彙の使い方を身につける。 論理の力を身につける。		